

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院循環器小児科で実施している研究へご協力をお願い

### 1. 研究課題名

本邦における先天性冠動脈対側冠動脈洞起始症の臨床像に関する研究

### 2. 対象となる方

2000年1月～2019年12月の間に新規に発症、または診断した、診断時年齢18歳未満の「先天性冠動脈対側冠動脈洞起始症」と診断された患者さん

### 3. 研究目的

先天性冠動脈奇形は学童の突然死の原因として肥大型心筋症、遺伝性不整脈に次いで3番目に多い疾患といわれています。先天性冠動脈対側冠動脈洞起始症については大動脈と肺動脈の間を走行する場合に突然死のリスクが高いとされていますが、本邦において大規模調査の報告はありません。この臨床像を明らかにし、適切な管理の策定による予後の改善（突然死の防止）につながる可能性のある研究であり、全国34施設に渡る多施設共同研究です。

### 4. 研究期間

2022年10月（倫理審査委員会承認後）～2025年3月31日（予定）

### 5. 研究に用いる情報の種類

次の診療情報：診断時年齢、性別、人種、症状、受診の契機、既往歴、合併症、家族歴、診断日、診断方法、診断名、冠動脈走行形態、心電図所見、心エコー検査所見、画像所見（CT、冠動脈造影、MRI）、治療歴、心筋虚血検査所見、診断後の心イベント、インターベンションの回数、日付、内容、運動管理、内服薬、最終予後 等

### 6. 実施方法

この研究に使用する情報を研究代表機関である久留米大学医学部 小児科学教室に提供させていただきます。研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで電子的配信にて提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

## 7. 研究組織

代表研究機関名・研究代表者:

久留米大学医学部 小児科学講座 医師 須田憲治

共同研究機関名・研究責任者:

富山大学 小児科学講座 医師 廣野恵一

岡山大学 心臓血管外科 医師 鈴木浩之

国立循環器病研究センター 小児循環器内科 医師 黒崎健一

群馬県立小児医療センター 循環器科 医師 池田健太郎

榊原記念病院 小児循環器科 医師 上田知実

広島市立広島市民病院 循環器小児科 医師 中川直美

静岡県立こども病院 循環器科 医師 新居正基

福岡市立こども病院 循環器科 医師 倉岡彩子

## 8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者:

久留米大学医学部 小児科学講座 教授 須田憲治

当院の研究責任者:

広島市立広島市民病院 循環器小児科 主任部長 中川直美

## 9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。  
また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院循環器小児科 中川直美